

犠牲陽極材 — 電気防食型 (腐食抑制、鉄筋防錆型対応)

概要

「ガルバシールド DAS」は、すべての防食レベルに対応できるガルバシールド工法の広域用犠牲陽極材です。施工部位を問わず、大気中、飛沫帯部、干満帯部、海中部を含むコンクリート構造物への適用が可能です。

用途

■コンクリート構造物全般（海洋構造物含む）

特長

■高い防食性能

- ・従来のガルバシールドシリーズでは未対応な電気防食レベルまでの防食が可能になりました。腐食環境により電気防食の基準を満たすことができます。

■多彩な用途

- ・数種類の形状により、必要条件に合わせた仕様を組み合わせることが可能です。
- ・塩害、中性化に関わらず、RC、PC、ポストテンション構造物、海洋構造物に適用できます。

■メンテナンスフリー

- ・外部電源&モニタリングは不要です。

■耐用年数 約 15～35 年

- ・耐用年数を設定することができます。
- ・耐用年数は腐食環境により前後することがあります。

仕様

■適用範囲

防食レベル		定義	DAS
小 ↓	鉄筋防錆 (マクロセル)	新しい腐食の発生を防ぐ	○
	腐食抑制 (保全部)	進行中の腐食を抑制する	○
大	電気防食	進行中の腐食を止める	○

■設置間隔

「ガルバシールド DAS」の最大設置間隔は 750mm になります。対象部の鉄筋表面積とコンクリート表面積の割合、必要発生電流量、及び設定年数により必要本数（設置間隔）を決定します。

■外観



DAS025、060、120
(大気中、飛沫帯部のみ適用可能)



DAS M200
(干満帯、海中部を含む全部位に適用可能)

■形状

タイプ	亜鉛重量	サイズ	長さ
DAS 025	0.37kg/m	径 20mm	1000mm
DAS 060	0.89kg/m	径 30mm	
DAS 120	1.80kg/m	径 40mm	
DAS M200	3.00kg/m	38×83mm	

■防食性能

XP < CC < XP2 < XP4 < DAS

■ガルバシールド工法関連材料

- ・レンダロックモルタルまたはグラウト
- ・ナイトボンド AR（プライマー）
- ・ナイトボンド RC（仕上げ材）

※ 断面修復には、比抵抗及びガルバシールド防食性能（有効範囲）確認済みのレンダロックモルタルもしくはレンダロックグラウトで行います。

■荷姿及び保管

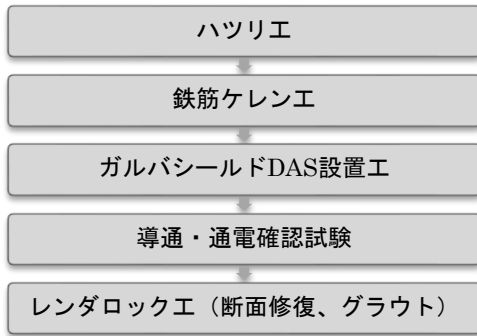
5本/箱

未開封、乾燥した場所に保管して 12 ヶ月。

施工手順

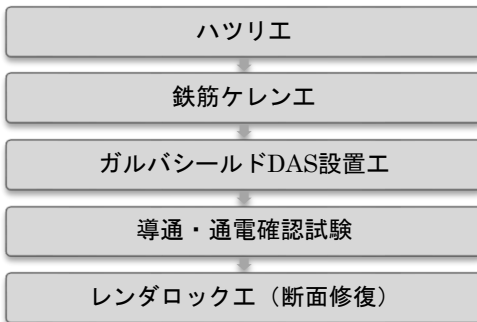
① 断面修復部へ適用（露出した鉄筋へ直接設置）

■ 施工フロー

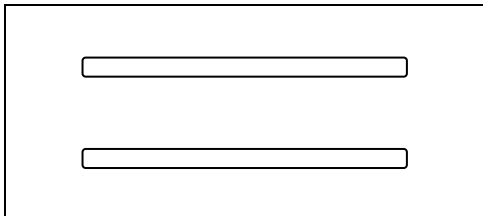


② 鉄筋腐食が推測される保全部へ適用（溝切りを行い設置）

■ 施工フロー



■ 設置例



□ : ガルバシールド DAS

安全衛生上の注意事項

- ・ 目や皮膚に付着しないようにゴーグル、ゴム手袋等を着用して下さい。
- ・ 目に入ったり、皮膚に付着した場合には直ちに清浄な水、石鹼等で洗浄して下さい。

■ 適用例

大気中部への適用



干満帯部への適用



保全部への適用（溝切り）



CREDESCENCE

クリディエンス株式会社

ベクター日本総代理店

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-1-3-3F

TEL: 03-4590-0200 FAX: 03-3409-3898

URL: <http://www.crdc.co.jp> E-mail: crdc@crdc.co.jp



製造元 :

Vector Corrosion Technologies

改定日 : 2011 年 6 月

本製品に関するお問い合わせ、ご用命は